

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 3 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	高齢化や重度化した利用者があるので、消防署、地域住民(自治会)と連携した合同の防火避難訓練の実施、及び、備蓄の見直し(数量、内容)が望まれます。	自治会(地域住民)と連携した合同防災訓練の実現を目指す。	消防署立会いの下での防災訓練は3月25日に行う。自治会には運営推進会議の際に既に打診はしたが実現はしていないため、再度働きかけを行う。	12ヶ月
2	35	高齢化や重度化した利用者があるので、消防署、地域住民(自治会)と連携した合同の防火避難訓練の実施、及び、備蓄の見直し(数量、内容)が望まれます。	備蓄の見直し(数量、内容)をする。	現在3~4日分の備蓄はあるが、1週間分ほどが望ましいとの指摘があったので増量を検討する。	実施済み
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。